

授業科目名		担当講師名		対象学年	
老年看護学Ⅱ		脇田 真由美		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義・演習	1(30)	教室 実習室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	病院・施設における看護ケア 生活・療養の場における看護 介護予防 家族の健康と家族への援助(支援) 摂食・嚥下障害の看護、褥瘡の看護、健康障害をもつ高齢者の看護過程				
到達目標	保健・医療・福祉制度の変革が老年看護に与える影響と看護師の役割と、 病院・施設・地域における老年看護を理解する。また、老年看護を総合的に理解し健康障害をもつ高齢者の看護過程が展開できる。				
事前学習	老年看護学概論「介護保険」の復習 摂食・嚥下のメカニズム				

授業計画

No.	授業内容
1	老年期・介護予防とヘルスプロモーション 介護保険制度
2	家族による介護と介護家族への援助介護休業制度 多職種連携
3	リハビリテーションを必要とする高齢者(経過別) 退院支援・訪問看護
4	状況設定問題の読み解き～筋委縮性側索硬化症(ALS)患者の看護(GW)
5・6	老年看護技術 摂食・嚥下障害のある患者の看護、褥瘡のある患者の看護
7	看護過程 事例紹介(脳血管障害患者、パーキンソン病患者等)情報の分析
8	看護過程 14項目の情報の分析
9	看護過程 全体像の把握
10	看護過程 アセスメント・看護問題の表現
11・12	看護過程 計画・立案・目標の表現・解決策・評価の方法
13	老年看護技術 演習
14	おむつ交換・アイスマッサージ・嚥下体操・嚥下訓練
15	まとめ・終講試験
履修上の要件	老年看護学概論を履修していることが望ましい。
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 新体系看護学全書 老年看護学概論・老年保健 メヂカルフレンド社
成績評価の方法	筆記試験、看護過程提出
備考	